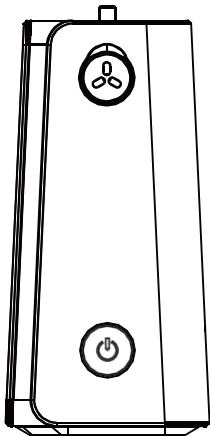


ポータブルコンプレッサー式ネブライザ

CN-200



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

なお、本書をお読みいただきました後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

目次

1.安全上の警告及び注意	2,3,4
2.記号について	4
3.製品紹介	5
3.1使用目的	5
3.2製品の噴霧のしくみ	5
3.3セット内容	6
3.4各部の名称	7
4.操作方法	7
4.1 電源の準備	7
4.2 薬液の投入	8
4.3 ネブライザーキットの組み立て方法	9
4.4 組み立て方法	10
5. 吸入の方法	11
5.1ネブライザーキットを持つ	11
5.2電源を入れる	11
5.3吸入する	12
5.4吸入終了	12
6.洗浄・消毒方法・保管方法	13, 14
7.エアフィルターの交換方法	14
8.別売品一覧	15
9.トラブルシューティング	16, 17
10.仕様	18
11.製造業者による宣言	19, 20, 21, 22, 23
12.電子添文	24
13.保証書と保証規定	25

1. 安全上の警告及び注意



警告

- ・ 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- | |
|---|
| ・本製品の操作については、医師または医療従事者の指導に従ってください。症状が悪化するおそれがあります。 |
| ・薬液の種類、用量、用法については、必ず専門の医師の指導に従ってください。症状が悪化するおそれがあります。 |
| ・医師が処方していない薬液は、使用しないでください。 |
| ・ご購入後、初めてお使いになるときや、長期間ご使用にならなかったとき、または汚れているときは、必ずネブライザーキット、マウスピース、マスク(大・小)、ノーズピース(別売品)を洗浄・消毒してください。 |
| ・本製品にベンタミジンを使用しないでください。 |
| ・複数の患者が使用する場合は、必ず使用する患者ごとに消毒済みのネブライザーキット、マウスピース、マスク(大・小)、ノーズピース(別売品)を使用してください。交差感染するおそれがあります。 |
| ・水の吸入はしないでください。薬液以外の吸入はしないでください。加湿を目的とした機器ではありません。症状が悪化するおそれがあります。 |
| ・使用中、毛布やタオルなどで本製品を覆わないでください。発熱、故障の原因になります。 |
| ・空気、酸素または一酸化二窒素と混ざった可燃性の麻酔薬には適しません。 |
| ・可燃性ガス雰囲気内で使用しないでください。火災やけがの原因になります。 |
| ・使用前に、ネブライザーキット、ネブライザーホース、マスクなどがきれいかどうか確認してください。 |
| ・ネブライザーホース内に結露や水分が残った状態で放置しないでください。乾燥させたい場合、必ず清潔な場所に保管してください。雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 |
| ・不安定な場所や、子供の手が届くところには置かないでください。小さな部品を飲み込む原因になります。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。 |
| ・本製品および構成部品は清潔で安全な場所に保管してください。 |



・使用後、毎回必ずネブライザーキット、マウスピース、マスク(大・小)、ノーズピース(別売品)を洗浄してください。正常に噴霧せず症状が悪化するおそれがあります。また、雑菌が繁殖し感染するおそれがあります。 ・ネブライザーホースは洗浄、消毒しないでください。洗浄、消毒、その後の水洗いでホース内に水分が残り、雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 ・絶対に本体の分解・改造・修理は行わないでください。発火や感電、けがのおそれがあります。 ・製造元以外が提供したUSBケーブルは使用しないでください。また、破損したケーブルも使用しないでください。 ・本体やUSBケーブルを水やお湯で洗ったり、水に浸けたりしないでください。感電や故障の原因になります。	
---	---

注意 ・ 誤った取り扱いをすると、人が負傷し、物的損害が想定される内容を示します。

・小さなお子様又は体が不自由な方が使用する場合は保護者又は介護者の方が必ず付き添ってください。誤った使い方により、症状が悪化するおそれがあります。 ・本製品は周囲温度+5℃から+40℃、相対湿度15%から80%の環境で使用してください。正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。 ・ネブライザーホースが折れ曲がった状態で、使用したり、保管しないでください。十分に薬液が吸入できず、症状が悪化するおそれがあります。 ・エアフィルターは消耗部品です。汚れを確認し、著しく変色している場合、または60日に1回は新しい物に交換してください。空気の流量が低下し、正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。 ・吸入以外の目的で使用しないでください。症状が悪化するおそれがあります。 ・ネブライザーキットを正しく組み立てているか、エアフィルターが正しくセットしているか、ネブライザーホースとネブライザーキット・本体との取り付けが正しいかどうか、使用前に必ずご確認ください。正しく操作しないと、使用中に薬液が漏れ、正常に噴霧できないことがあります。	
---	---

・本製品の構成品および本製品の別売品以外は使用しないでください。正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。	
・本製品やネブライザーキットを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損し、感電や故障の原因になります。	
・1回の使用は30分以内とし、再度使用する場合は20分間の間隔をあけてください。	
・使用中にネブライザーキットを強く振らないでください。	
・ネブライザーキットを45°以上の角度に傾けないでください。薬液が口の中に流れ込む恐れがあります。	
・使用後は、ネブライザーキットに薬液を入れたまま放置しないでください。	
・ネブライザーキットに8mL以上の薬液を入れないでください。	
・薬液カップに薬液を入れたまま放置したり、携帯しないでください。薬液がこぼれ、本体の故障や周囲を汚す原因になります。	

本製品はEMC 規格「IEC60601-1-2:2020」に適合しています。

2. 記号について

	取扱説明書を参照		本製品はEMC 規格「IEC60601-1-2:2020」に適合しています。
	BF形装着部		二重絶縁
IP21	水の侵入に対する保護の程度による分類		各自自治体の分別方法に従い、廃棄してください。
	ロット番号		製造番号
	一般的注意		直流

3. 製品紹介

3.1 使用目的

目的	非加熱的に発生させたエアロゾル化した薬液を供給する
対象使用者	・ 医師、看護師、療法士などの専門知識を有した医療従事者 ・ 医療従事者の指導を受けた介護者および患者本人 ・ CN-200 の安全な操作と取扱説明書の文章を理解できる人
対象患者	医薬品の吸入を必要とする者（例：ぜんそく、COPD（慢性閉塞性肺疾患）患者など）
環境	在宅看護環境での使用を意図しています。
使用上の注意	取扱説明書に記載の警告と注意を守ってください。

3.2 製品の噴霧のしくみ

本体内部のコンプレッサーにより発生した圧縮空気がノズルから吐出されるとき、ノズル部と溝の間に生じる負圧作用によって、薬液が上部に吸い上げられます。吸い上げられた薬液は薬液カップ内部のパッフル（衝突板）に衝突することでエアロゾル化されます。

3.3 セット内容

本体



ネブライザーキット



マスク（大）



マスク（小）



マウスピース



ネブライザーホース



エアフィルター
（予備5個）



USBケーブル



コネクター



収納ポーチ



マスク紐

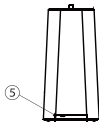
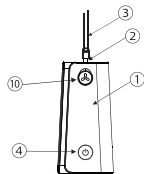


ノーズピース
（別売品）



- 保証書付き取扱説明書（本書）
- 添付文書

3.4 各部の名称



- | | |
|---------------|--------------------------|
| ①本体 | ⑥ネブライザーキット |
| ②コネクター | ⑦薬液カップのキャップ上蓋 (アジャスター付き) |
| ③ネブライザーホース | ⑧薬液カップのキャップ |
| ④電源ボタン | ⑨薬液カップ |
| ⑤USB ケーブルの接続口 | ⑩エアフィルターのカバー |

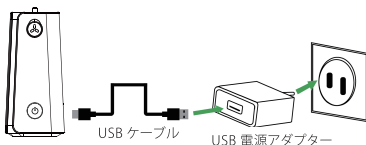
4. 操作方法

4.1 電源の準備

本製品はリチウムイオン電池で動作します。

USB ケーブルで DC5V、2.0A 以上の USB 電源アダプターに接続することで充電できます。

- ・ USB ケーブルをネブライザー側面の接続口と USB 電源アダプターに接続します。
- ・ USB 電源アダプターをコンセントに差し込みます。
- ・ 充電中： 赤色のランプが点灯し続けます。
- ・ 充電完了： 緑色のランプが消灯します。



注意：

- ・濡れた手で操作しないでください。
- ・USB 電源アダプターは同梱されておりません。別途ご購入の際は、必ず右記の USB 電源アダプターの仕様に適合する出力のものをお選びください。また、医療用電気機器としての安全性を確保するため、電気安全規格 IEC 60601-1 に準拠した製品の使用を推奨します。

USB電源アダプターの仕様	
入力電圧	AC 100 - 240V, 50/60Hz 0.45A
出力電圧	DC 5V $\equiv$ 2A 10.0W

4.2 薬液の投入



薬液カップから薬液カップのキャップを回して取り外します。



医師より処方された薬液を薬液カップに入れます。
※注いだ薬液は、最後まで噴霧させても薬液カップ内に若干残ることがあります。

噴霧量の調整方法について

薬液カップのキャップにアジャスターが付いています。

- ・アジャスターを開けると噴霧量が増えます
- ・アジャスターを閉めると、噴霧量が減ります

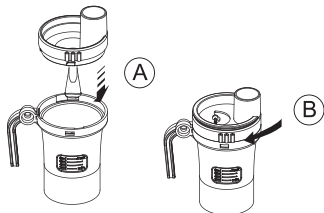
※使用時にキャップを外さないように注意してください。

アジャスターの役割：空気の流入をコントロールします

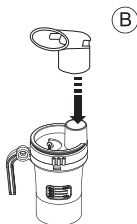
アジャスターを開けると、空気がネブライザーキットに流入し、霧化を加速させます。噴霧量が上げるとともに霧が薄くなるので吸入しやすくなります。しかし霧の中の薬液の濃度も下がりますので、アジャスターの開く範囲を適切に調整してください。

4.3 ネブライザーキットの組み立て方法

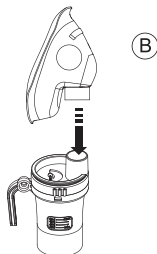
A. 薬液カップのキャップを右回りにしっかりと閉まるまでねじ込みます。



B. 必要な吸入アクセサリを組み立てます。



マウスピースの取り付け方

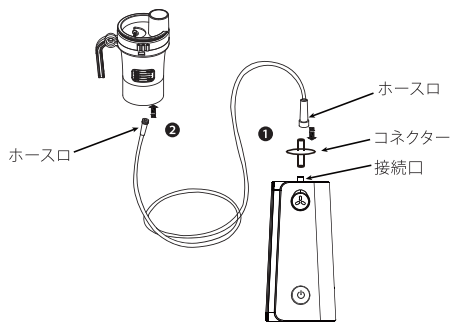


マスクの取り付け方

4.4 組み立て方法

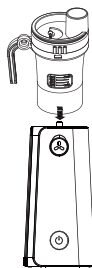
・ネブライザーホースの取り付け方法

- ① 本体の接続口にコネクターを接続します。
- ② ネブライザーホースを薬液カップの接続口とコネクターに取り付けてください。



注意：

- ・薬液がこぼれるのでネブライザーキットを横にしないでください。
 - ・ホース口は使用中抜けないように、しっかりと取り付けてください。
 - ・ネブライザーホースが折れ曲った状態で使用しないでください。
- ・ネブライザーキットを直接取り付け方法
- 薬液カップを軽くひねり、接続部の底にしっかりと押し込みます。



5. 吸入の方法

5.1 ネブライザーキットを持つ



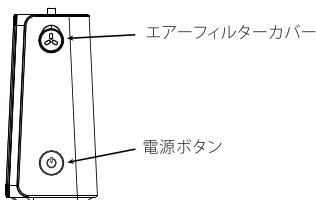
ネブライザーキットを
しっかりと手で持ってください。



注意：ネブライザーキットを 45 度以上の角度に
傾けないでください。薬液が口の中に流れ込む
恐れがあります。

5.2 電源を入れる

- ・電源ボタンを 0.5 秒間押すと、コンプレッサーが起動し、噴霧が始まります。
- ・使用中は青色のランプが点灯し続けます。



5.3 吸入する

- ・マウスピースを口にくわえて吸入します。



- ・マスク（大・小）

右図のようにマスク(大)で鼻と口を覆い吸入します。

※ マスク（小）の場合も同じ方法で吸入します。

※ ひもは右図のように頭の後ろにかかるよう、長さを調節してお使い下さい。



- ・ノーズピース（別売品）

右図のように鼻から薬液を吸入します。

口から息を吐き出します。



5.4 吸入終了

- ・電源ボタンを0.5秒間押し、電源を切ります。
- ※コンプレッサーが停止すると、噴霧も停止します。

6. 洗浄・消毒・保管方法

※吸入後必ず洗浄・消毒して、完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。

1. 各部を分解する

- ・吸入用アクセサリーをネブライザーキットから取り外します。
- ・ネブライザーホースをネブライザーキットから取り外します。
- ・薬液カップのキャップをゆっくりと回して取り外します。

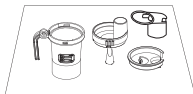


2. 残った薬液を捨てます。



3. 分解した各部品は水で十分に洗浄してください。

4. 洗浄後は新しいガーゼで水分を拭き取り、完全に乾燥させてください。

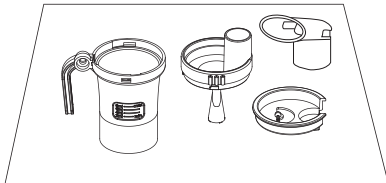


5. 乾燥した後にネブライザーキットを組み立て、収納ポーチに保管してください。

注意：

- ・本体は、水または中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いてください。
- ・研磨剤入り洗剤は使用しないでください。

※ご使用後、ネプライザーキット、マスク(大・小)、マウスピースを消毒してください。



市販の消毒剤を使用する場合は、消毒剤メーカーが提供する指示に従ってください。

- ・ 部品を定時間、消毒液に浸漬してください。
- ・ 部品を取り出し、溶液は廃棄してください。
- ・ 部品を清潔な温水で洗い流し、余分な水分を拭き取り、清潔な環境で乾燥させてください

注意：

- ・ 部品は電子レンジで乾燥させないでください。
- ・ オートクレーブ、EOG ガス消毒、低温プラズマ滅菌器を使用して機器を消毒しないでください。

7. エアーフィルターの交換方法

※ エアーフィルターは消耗品です。エアーフィルターを確認し、著しく変色していたら交換してください。著しい変色が見られなくても、2ヶ月に1回は新しいエアーフィルターに交換してください。

①エアーフィルターカバーを開けて、エアーフィルターを交換します。

②エアーフィルターカバーを閉じます。

※ エアーフィルターを付けずに使用しないでください。

※ エアーフィルターは洗浄、消毒できません。

8. 別売品一覧

ネブライザーキット、マスク（大・小）、ネブライザーホース、エアーフィルター、マウスピース、USB ケーブルが古くなったり、破損した場合は、交換してください。

品名	型番	イメージ	購入方法
ネブライザーキット	CN-200-C2		販売店までお問い合わせください。
マスク (大)	CN-200-MA2		
マスク (小)	CN-200-MC2		
ネブライザーホース	CN-200-AT2		
マウスピース	CN-200-MP2		
エアーフィルター	CN-200-AF2		
USBケーブル	CN-200-UC2		
コネクター	CN-200-CT2		
ノーズピース	CN-200-NP2		

9.トラブルシューティング

本製品の使用中にトラブルが発生した場合は、まず以下の点をご確認ください。

症状	原因	処置方法
電源ボタンを押しても作動しない	バッテリーが消耗している	USBケーブルで充電してください。(P.7 参照)
電源を入れても噴霧しない、または噴霧量が少ない	ネブライザーキットに薬液が入っていない、薬液の量が多すぎるまたは少なすぎる	ネブライザーキットに正しい量の薬液を入れてください。(P.8 参照)
	ネブライザーキットに薬液カップのキャップやアジャスターが正しく取り付けられていない	取扱説明書とおりに薬液カップのキャップを正しく組み立ててください。(P.9 参照)
	ネブライザーキットが正しく組み立てられていない	取扱説明書とおりにネブライザーキットを正しく組み立ててください。(P.9 参照)
	ノズル部が詰まっている	ノズル部を洗浄しても直らない場合は、ネブライザーキットを交換してください。(P.15 参照)
	ネブライザーキットの角度が正しくない	ネブライザーキットを正しく持ち、キットの角度が45度以上にならないように傾けてください。(P.11 参照)
	ネブライザーホースが正しく接続されていない	ネブライザーホースを本体とネブライザーキットに正しく接続してください。(P.10 参照) ネブライザーホースをのばし、折れ曲がりなくしてください。損傷している場合はネブライザーホースを交換してください。(P.15 参照)
	エアーフィルターが濡れた・汚れた、又はエアーフィルターカバーが目詰まりした	エアーフィルターを新しいものに交換してください。エアーフィルターカバーを洗浄・乾燥してから使用してください。(P.14 参照)

症状	原因	処置方法
本体が異常に熱くなる	本体が覆われている	使用中、本体を布などで覆わないでください。
	30分間以上連続稼動	毎回最大30分間連続使用可能です。使用後電源を切って、20分間使用しないでください。
動作音が異常に大きい	エアーフィルターカバーが正しく取り付けしていない	エアーフィルターカバーを正しく取り付けてください。エアーフィルターカバーに目詰まりがないか確認してください。

10.仕様

販売名	ポータブルコンプレッサー式ネブライザ CN-200
型番	CN-200
製造販売届出番号	11B1X10017000090
一般の名称	非加熱式ネブライザ
医療機器分類	一般医療機器
定格電圧（入力）	DC 5V  2.0A (USBケーブル)
消費電力	約 18VA
バッテリー容量	7.4V 1200mAh (リチウムイオン電池)
バッテリー充電時間	約 3 時間
バッテリー使用時間	約65分
騒音レベル	≤55dB(A)
薬液瓶容量	8ml
噴霧能力	≥ 0.20ml/min
噴霧粒子径	MMAD ≤3.8 μm ±25%
寸法	約 59 (L) x 59 (W) x 131 (H) mm
質量	約 250 g (ネブライザ  キットとネブライザーホースを含まず)
使用環境条件	温度: 5 ～ 40 °C 湿度: 15 ～ 80% RH（結露なきこと） 気圧: 700 ～ 1060 hPa
保管環境条件	温度: -20 ～ 60 °C 湿度: 10 ～ 90% RH（結露なきこと） 気圧: 700 ～ 1060 hPa
製造販売業者	株式会社 I C S T 〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合 5 丁目 1 7ー1 Sー4 タワー TEL : 048-857-8026
製造業者	Shenzhen Fitconn Technology Co.,Ltd. 中華人民共和国

11. 外国製造業者による宣言

電磁両立性 (EMC) に関する技術情報

本製品は、医用電気機器の電磁両立性 (EMC) に関する安全規格 IEC 60601-1-2:2020 に従い、製品から放出する電磁エネルギー (エミッション) と、電磁妨害が存在する環境に対する耐性 (イミュニティ) の両方に関して、規格が定める基準を満たすことを確認しています。

以下に示す EMC の情報に従い、適切な環境内でご使用ください。

本製品は、EMC に関して特別な注意が必要です。	注意 
指定以外のケーブルや付属品、別売品の使用は、製品のエミッションの増加や、イミュニティの低下をもたらすことがあります。	
携帯および移動形の高周波 (RF) 通信機器 (例えば携帯電話) は、本製品に影響を与えることがあります。	
本製品の近くで他の機器を使用しないでください。	
他の機器と近接させて使用する必要がある場合は、本製品および他の機器が正常に動作することを確認してください。	

携帯形および移動形RF通信機器と本製品との間の推奨分離距離

CN-200 は、放射 RF 妨害を管理している電磁環境内での使用を意図している。CN-200 の使用者は、通信機器の最大出力に基づく次に推奨している携帯形および移動形 RF 通信機器 (送信機) と CN-200 との間の最小距離を維持することで、電磁障害を抑制するのに役立つ。			
送信機の 最大定格出力電力 (W)	送信機の周波数による分離距離(m)		
	150kHz - 80MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	80MHz - 800MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	800MHz - 2.5GHz $d = 2.3 \sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23
上記にリストしていない最大定格出力電力の送信機に関しては、メートル(m)で表した推奨分離距離dは、送信機の周波数に対応する方程式を用いて決定できる。ここで、Pは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力である。 注記1 80MHzおよび800MHzにおいては、高い方の周波数範囲を適用する。 注記2 これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの反射および吸収は、電磁波の伝搬に影響する。			

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁エミッション -

CN-200 は以下に指定した電磁環境内での使用を意図している。 CN-200 の使用者は、以下の環境内で CN-200 が使用されることを確認することが望ましい。		
エミッション試験	適合性	電磁環境-ガイダンス
RFエミッション CISPR11	グループ 1	CN-200 は、内部機能のためだけに RF エネルギーを用いている。したがって、その RF エミッションは、非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じる可能性は少ない。
RFエミッション CISPR11	クラス B	CN-200 は、住宅環境および住宅環境の建物に供給する商用の低電圧配電系に直接接続したものを含むすべての施設での使用に適している。
高調波エミッション IEC 61000-3-2	クラス A	
電圧変動 / フリッカエ ミッション IEC 61000-3-3	適用	

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁免疫性

CN-200 は以下に指定した電磁環境内での使用を意図している。 CN-200 の使用者は、以下の環境内で CN-200 が使用されることを確認することが望ましい。			
イミュニティ試験	IEC 60601試験レベル	適合性レベル	電磁環境-ガイダンス
静電気放電(ESD) IEC 61000-4-2	±8kV 接触 ±2kV, ±4kV, ±8kV, ±15kV 気 中	±8kV 接触 ±2kV, ±4kV, ±8kV, ±15kV 気中	床は木材、コンクリートまたはセラミックタイルであることが望ましい。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は少なくとも30%であることが望ましい。
電氣的ファスト トランジェント/ バースト IEC 61000-4-4	±2kV 電源ライン ±1kV 入出力ライン	±2kV 電源ライン ±1kV 入出力ライン	電源の品質は、標準的な商用又は病院環境と同じであることが望ましい。
サージ IEC 61000-4-5	±1kV ライン-ライン間 ±2kV ライン-接地間	±1kV ライン-ライン間	電源の品質は、標準的な商用又は病院環境と同じであることが望ましい。

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁イミュニティー(つづき)

イミュニティ試験	IEC 60601試験レベル	適合性レベル	電磁環境-ガイダンス
電源入力ラインにおける電圧 ディップ IEC 61000-4-11	<5% Ut(>95%のUtのディップ) を0.5サイクル 40% Ut(60%tのディップ) を5サイクル 70% Ut(30%Utのディップ) を25サイクル <5% Ut(>95%Utのディップ) を5分間	<5% Ut(>95%のUtのディップ) を0.5サイクル 40% Ut(60%tのディップ) を5サイクル 70% Ut(30%Utのディップ) を25サイクル <5% Ut(>95%Utのディップ) を5分間	電源の品質は、標準的な商用又は病院環境と同じであることが望ましい。 CN-200の使用者が電源の停電中にも連続した稼動を要求する場合には、CN-200に無停電電源または電池から電力供給することを推奨する。
電源周波数 (50/60Hz) 磁界 IEC 61000-4-8	30A/m	30A/m	電波周波数磁界は、標準的な商用又は病院環境における一般的な場所と同じであることが望ましい。
注記 Ut は試験レベルを加える前の交流電源電圧である。			
伝導RF IEC61000-4-6	3 Vrms 150kHz-80MHz 6 Vrms ISM帯域	3 Vrms 150kHz-80MHz 6 Vrms ISM帯域	携帯形および移動形RF通信機器は、ケーブルを含めこのCN-200のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算した推奨分離距離より近づけて使用しないことが望ましい。 推奨分離距離 $d = [3,5/V_1] \times P^{1/2}$ $d = 1.2 \times P^{1/2}$ 80MHz-800MHz $d = 2.3 \times P^{1/2}$ 800MHz-2.5GHz

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁免疫ティー(つづき)

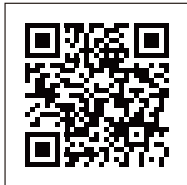
放射 RF IEC 61000-4-3	10V/m 80MHz - 2.7GHz 385MHz-5785MHz 試験スペックは、外装筐体ポートイミュニティからRF通信機器迄 (IEC60601-1-2:2014 table9承認)	10V/m 80MHz - 2.7GHz 385MHz-5785MHz 試験スペックは、外装筐体ポートイミュニティからRF通信機器迄 (IEC60601-1-2:2014 table9承認)	ここで、PIは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力であり、dは、メートル(m)で表した推奨分離距離である。 電磁界の現地調査a)によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲b)における適合性レベルよりも低いことが望ましい。 次の記号を表示している機器の近傍では干渉が生じるかもしれない。 
注記 1 80MHz および 800MHz においては、高い方の周波数範囲を適用する。 注記 2 これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの反射および吸収は、電磁波の伝搬に影響する。			
注 a) 例えば、無線 (携帯 / コードレス) 電話および陸上移動形無線の基地局、アマチュア無線、AM・FM ラジオ放送および TV 放送のような固定送信機からの電界強度を正確に理論的に予測することはできない。固定 RF 送信機による電磁環境を見積もるためには、電磁界の現地調査を考慮することが望ましい。CN-200 を使用する場所において測定した電界強度が、上記の適用する RF 適合性レベルを超える場合は、CN-200 が正常動作をするかを検証するために監視することが望ましい。異常動作を確認した場合には、CN-200 の再配置または再設置のような追加対策が必要となるかもしれない。 b) 周波数範囲 150kHz - 80MHz を通して、電界強度は 3V/m 未満であることが望ましい。			

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁イミュニティー(つづき)

RF 無線通信機器に対する外装ポートイミュニティ試験仕様				
試験周波数 (MHz)	帯域 ^{a)} (MHz)	通信サービス ^{a)}	変調 ^{b)}	イミュニティ 試験レベル (V/m)
385	380～390	TETRA400	パルス変調 ^{b)} 18Hz	27
450	430～470	GMRS460 FRS460	周波数変調 ^{c)} ±5kHz偏1kHz正弦波	28
710	704～787	LTEBand13,17	パルス変調 ^{b)} 217Hz	9
745				
780				
810	800～960	GSM800/900 TETRA800 iDEN820 CDMA850 LTEBand5	パルス変調 ^{b)} 18Hz	28
870				
930				
1720	1700～1990	GSM1800 CDMA1900 GSM1900 DECT LTEBand1,3,4,25 UMTS	パルス変調 ^{b)} 217Hz	28
1845				
1970				
2450	2400～2570	Bluetooth WLAN 802.11b/g/n RFID2450 LTEBand7	パルス変調 ^{b)} 217Hz	28
5240	5100～5800	WLAN802.11a/n	パルス変調 ^{b)} 217Hz	9
5500				
5785				
注記 イミュニティ試験レベルを達成するために必要な場合は、送信アンテナと ME 機器又は ME システムとの間の距離を 1m まで近づけてもよい。IEC61000-4-3 では、1m の試験距離を許容している。				
注 a) 幾つかのサービスでは、上り回線周波数だけを含む。				
b) 搬送波は、デューティ比 50% の方形波で変調する。				
c) 周波数変調の代わりに、18Hz での 50% パルス変調を使ってもよい。これは、実際の変調を表すわけではないが、最悪状態と考えられるからである。				

12. 電子添文

電子添文は、下記の 2 次元コードまたは添文ナビ（スマートフォンアプリ）で化粧箱の GS1-128 バーコードを読み取ることにより入手できます。ご使用の際は添付文書を確認してからご使用ください。



取扱説明書

2026 年 4 月制定（初版）

13. 保証書と保証規定

保証書 【ポータブルコンプレッサー式ネブライザ CN-200】	
届出番号：11B1X10017000090	
この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。万が一、通常のご使用において保証期間内に不具合が発生した場合は、保証規定にしたがって無償にて修理いたします。お問い合わせは販売元までご連絡願います。	
ご購入日： 年 月 日	保証期間： ご購入日より1年間 ※製品の保証は日本国内のみ有効です。
お客様	お客様名： ご住所： TEL：
販売店	販売店名： 住所： TEL：
製造販売業者： 株式会社ICST 埼玉県さいたま市中央区上落合5丁目17-1 S-4タワー	

※購入日および販売元の明記が無いものは無効となります。

【保証規定】

1. 弊社製品が万一自然故障した場合は、保証規定にしたがい無償で対応いたします。
2. 次の場合は、保証期間内でも保証の対象とはなりません。
 - ①ご使用上の誤り(取扱説明書に記載のない操作等)により生じた故障。
 - ②不当な修理、改造、分解等をされた場合。
 - ③火災、天災、地変、落雷、異常電圧等による故障。
 - ④浸水、落下、泥、砂などにより生じた故障。
 - ⑤保管上の不備や、手入れの不備による故障。
 - ⑥保証書の添付のない場合。
 - ⑦故障の原因が製品以外の部分である場合。
 - ⑧消耗部品の消耗、損傷等。
 - ⑨本書にお買い上げ年月日、お客様、販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. 保証の対象となる部分は製品本体のみで、消耗品は保証の対象となりません。あらかじめご了承ください。
4. 製品の使用または故障に起因する直接的および間接的な損害につきましては一切保証いたしません。
5. 保証書は本規定にて明示した期間、条件下での無償保証をお約束するものです。